

対象年度		令和 8年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		中学校施設整備事業						予算事業名		中学校施設整備事業費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令					
			10	03	03	20	経常経費						
総合計画体系	未来を担う子どもと 生き生きとした市民を育む地域を目指そう 地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり 安心して学べる学校づくりの推進						事業の区分		主要事業				
							担当課係等		学校教育課 施設係				
事業期間		継続 (令和 4年度～ 年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
生徒が安全で快適に学ぶことができる教育環境の整備を図る。 教職員が児童を指導するうえで、良好な環境を整備する。						近隣自治体では計画的に大規模改造及び長寿命化改修が進められている。 また、体育館への空調整備が進められている。							
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】							
○改修工事 ・校舎改修(大規模改造、バリアフリー等) ・体育館改修(断熱化、空調整備等) R9第1期工事(空調設置等) R12第2期工事(断熱化等) ・外トイレ改築及び改修(老朽化による建物改修及び洋便器化等) ・防火及び消防設備、防犯設備、放送設備(耐用年数を考慮し順次改修) ・高架水槽及び受水槽改修(経年劣化部を順次改修) ・グラウンド及び外構、フェンス改修(経年劣化部を順次改修)						生徒及び教職員							
						【事業をとりまく環境の変化】							
						学校からの要望件数が校舎の老朽化とともに年々増加し、教育環境の改善が求められている。 老朽化の進行が進んでおり、生徒への安心で安全な教育環境整備の観点から、部分的な改修では改善されない状態となっており、早期の大規模改造又は長寿命化及び建替えを実現したい。							
【令和 8年度 事業内容】			【令和 9年度 事業内容】			【令和10年度 事業内容】							
<ul style="list-style-type: none"> 結城南中学校 武道場屋根改修 中学校3校 バリアフリースロープ整備 結城東中学校 校舎屋根防水改修 結城南中学校 放送設備改修 結城東中学校 外トイレ改修 結城中学校 外トイレ改築実施設計 			<ul style="list-style-type: none"> 体育館断熱化及び空調整備(第1期工事) 結城中学校 校舎改修実施設計(管理教室棟) 防火、消防設備、防犯設備、放送設備 グラウンド及び外構改修 			<ul style="list-style-type: none"> 結城中学校 外トイレ改築工事 防火、消防設備、防犯設備、放送設備 グラウンド及び外構改修 							
■ 事業費													
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		R06年度	69,433	R07年度	14,711							
	県 支 出 金			0		0							
	地 方 債			209,300		101,510							
	そ の 他			0		0							
	一 般 財 源			6,310		33,873							
歳 入 計 (千 円)				285,043		150,094							
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)		金額 (千円)		金額 (千円)								
	12 委託料			4,290		0							
	14 工事請負費			280,753		150,094							
歳 出 計 (千 円) (A)				285,043		150,094							
伸 び 率 (%)						-47.34							
備 考	R6年度に実施した結城南中学校の大規模改修工事程度の改修が他校でも必須であり、内装材及び給排水等の老朽化、雨漏れ、外壁材落下の危険性等があるなど、早急な対策を講じる時期をむかえている。また、財政的な事情もあるが平準化できるように、毎年度一校でも大規模改造や長寿命化工事を進めるべきである。総合計画 99ページ 予算書 192ページ												

令和 6年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標	体育館及び武道場改修（断熱化、空調整備等）	校	目標	0.00	1.00	3.00
	経年劣化が進行している施設等の改修及び空調整備		実績	0.00	0.00	0.00
	校舎改修	校	目標	1.00	0.00	1.00
	経年劣化が進行している施設等の大規模改修又は長寿命化等		実績	1.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	教育環境整備のため必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外では実施していない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手法が一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	施設の老朽化が進むにつれ、一件の工事規模が大きくなる傾向にあり、工事に係る準備や設計、学校側との連絡調整に人員や時間を要する。
公平性	受益者の偏り	C 偏りがある	新設小学校建設関連や経年劣化が著しいため、結城南中学校へ予算が集中してしまっている。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	緊急性・重要性の高い案件を優先的に整備し、一定の効果は得られている。
進捗度	事業の進捗	C 遅れている	突発的な改修及び社会情勢に合わせた整備、事業費の増加により見直しが必要である。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
緊急対応工事は実施できる状態であるが、計画通り事業は進んでいないのが現状である。交付金等を最大限活用し事業を進めるようにすると共に、財政部局等と計画通りの事業実現にむけ協議を進める。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
令和3年度に策定した、学校施設個別施設計画の計画通りに整備が進まず5年間の経過となる。施設の老朽化が著しいことから再度、計画の見直しを図るとともに、事業の必要性、平準化を図っていく。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 個別施設計画に基づき、校舎の大規模改修等を進める必要がある。また、体育館への空調整備など、新たな行政課題へも対応を進めていく。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり</p>
<p>管理課連絡欄</p>